

緩和ケア施設

さとわ

vol.1

緩和ケア施設「郷和」理念

1. 豊かな自然環境の中で、その人の気持ちに添ったケアを提供するとともにその家族を支える。
2. その人のもつ苦痛の緩和につとめる。
3. その人の希望に添って自宅での生活を支える。

御挨拶

施設長
坂田 安之輔



桜と紅葉の名所村松公園に隣接する南部郷厚生病院に平成13年8月、併設型緩和ケア施設が設置されてから早くも2年を経過しました。

緩和ケア施設が開設してから平成15年10月までに、すでに156名の患者様を受入れています。村松町をはじめ、五泉市、新津市など近隣市町村はもとより、新潟市、さらには県外で発病し、故郷の近くへ戻りたいとの思いで入院される患者様もおられます。

20床の病室はすべて個室で、広々とした部屋に充実した設備を整え、和やかな生活を送っていただけます。今は紅葉が真っ盛りの、庭園を眺望できるデイルームには患者様が三々五々集まり、ボランティアの方々の熱心な協力を得ながら、時には音楽会や蕎麦打ちなど、それぞ

れ季節の彩りを持ち込んだ行事も開催されています。

医師、看護師をはじめソーシャルワーカー、薬剤師、管理栄養士、理学療法士などの職員は、患者様に少しでも穏やかな生活をしていただけるよう新入院紹介、受け持ち看護師が話題を提供する症例検討、ディスケースカンファレンスなどを定期的で開催しています。

開設当初は、スタッフ一同初めて経験することが多く、試行錯誤を繰り返しましたが、ようやく軌道に乗ってきたと思っています。今後も先輩緩和ケア病棟の経験に教を請うことが多いと思いますが、ご指導いただきますようお願いして挨拶といたします。

開設から2年が経過して

南部郷厚生病院
看護部長

新井田リャウ

豊かな自然に囲まれた緩和ケア施設「郷和」も、3年目にはいりました。施設の建物は、周囲の環境と合致して病む人の心を癒し、ケアをする職員の心をも癒してくれます。

平成13年8月1日の開設以来この建物にふさわしい緩和ケアチームをつくろうと実践してまいりましたが、当初は、スタッフ全員揃ったのが開設当日だったということもあり、ケアの一つ一つを確認しながらカンファレンスをしながらと手さぐりの状態が続きました。

年度が変わった次の年はボランティアの教育を開始し、ようやく緩和ケア施設としての本格的活動に入ることができました。近隣地域だけではなく県外からも、最後をゆっくりと穏やかに過ごそうと考える方々にご利用していただきました。

ご自分で情報収集して入院なさった方もおいでになりました。また、患者さまやそのご家族からお叱りを受けることもありました。しかし、それはみな当施設への期待の大きさの表れであり、改めてより良いケアを提供できるよう努力をせねばと実感しております。

まだまだ成長段階ではありますが、多くの患者さまとご家族から学ばせて頂き、周囲の支援のおかげで、スタッフも自信をもって取り組んでおります。質の向上のために一層の努力をしていきたいと思っております。

一日一日を大切に

緩和ケア施設
「郷和」師長

小庄司千津子

平成13年8月、「郷和」は開設されました。当初、私たちは理想に燃え、やる気満々でした。患者様やご家族に満足していただける質の高いケアを…と、理想ばかり追い求めていたように思います。そんな私たちが患者様が受け入れてくれるはずがありません。時には拒絶され、落ち込むことも何度もありました。

あれから丸2年がたち、たくさんの患者様との出会いがありました。不眠で苦しんでいたIさんが、寝る前に足をマッサージすることで、ぐっすり眠れたと笑顔で話してくれたこと。お誕生日の寄せ書きを、お孫さんと一緒に涙を流して喜んでくれたSさんのこと。毎日の生活を気持ち良く過ごす、この当たり前のことがとても大切で難しいということを患者様から教えていただきました。

3年目を迎え、まだまだ足りないところだらけの私たちですが、日々努力し患者様と共に生きていけるよう、成長したいと思っています。





全景



憩いの間



病室



廊下

ご遺族からのお便り *~*~*~*~*~*~*~*~*~*

拝啓

日増しに暖かくなってきましたね。

梅もつぼみがふくらんで春らしくなりました。

皆様からお手紙をいただき有難うございました。

私も一日一日と元気になり家庭で過ごしています。

じいさんにみなさんからのお手紙を読んでやりました。

喜んでいると思います。

それも、先生やみなさん笑顔で優しく看病して下さいましたからです。

有難うございました。

近くに來たら家に遊びに來て下さい。お待ちしております。

お身体大切にして下さい。

読みにくい字ですがお許し下さい。

かしこ

編集後記

この度、皆様のご協力により「さとわ」第1号を発刊することができました。

今回は、創刊号ということもあり施設の紹介を中心にお届けいたしました。

これまで多くの方々の、様々な想いを感じ、聴いたりしながら自分自身を見つめ直すことができた2年でした。まだまだ未熟な私達ですが、今後も日々研鑽し続けていきたいと思ひます。

「郷和」利用状況

(H14. 4月~H15. 3月)

入院患者数	73名
一日平均入院患者数	11.5名
平均病床利用率	57.7%
平均在院日数	62.8日

編集・発行 南部郷厚生病院併設

緩和ケア施設「郷和」

〒959-1704 新潟県中蒲原郡村松町甲2925-2

TEL (0250) 58-6111(代) FAX (0250) 58-7300